

群馬の畜産
みんなの情報室

第313号
 発行日
 平成24年7月18日

公益社団法人 群馬県畜産協会 発行人:長 岡 武
 〒379-2147 前橋市亀里町1310 群馬県JAビル 6階/TEL:027-220-2371(代) FAX:027-220-2372
 ホームページ:http://www.chikusankyokai.or.jp

公益社団法人として初めての定時総会 平成23年度事業報告及び理事・監事の選任について承認される



総会であいさつをする長岡会長



議案説明をする宮川専務理事

新たに公益社団法人としてスタートした本協会の定時総会が平成24年6月20日にJAビルで開催され、平成23年度事業報告や収支計算書等が承認され、新たな役員体制が決定いたしました。

依然として畜産情勢が厳しいところですが、畜産農家や関係者からニーズを踏まえて各種事業に取り組むこととしておりますので、よろしくお願いいたします。

現在の畜産情勢は、平成18年から続いている『平成の畜産危機』が7年間も続いている状況であろうと考えています。トウモロコシの高騰に始まった配合飼料高、重大な家畜伝染病の発生、東日本大震災、放射性物質の畜産物汚染等であります。さらには、社会経済が低迷する中、消費の低迷による畜産物価格の低下、TPPを巡る対応が実態の不透明な状況下で議論されるなど、畜産経営の先行きは混とんとし、厳しい状況におかれていま

す。

このような状況下で、持続的な畜産経営の維持を支えるには、経営感覚の高い経営者の育成、地域と共存できる畜産経営の確保、消費者ニーズである良質な畜産物の提供等々、多くの課題への対応が不可欠であり、本協会に対する、畜産農家等からの期待は益々強くなっております。

本会といたしましては、新公益法人としての役割を明確にしつつ、畜産が抱える課題や実態を十分に踏まえ、持続可能な畜産経営を確立するため、畜産農家や県、市町村さらに農協等の関係団体と緊密な連携を図りながら、様々な事業に積極的に取り組むこととしております。

畜産県群馬が維持されるよう、畜産関係者の皆様方のご理解ご協力はもちろん、積極的な取り組みも、お願いいたします。

(専務理事 宮川 均)

目

次

◎公益社団法人として初めての定時総会	1	◎第20回群馬県豚肉共進会	6
◎平成24年度の事業計画	2	◎第10回群馬県種豚ゴールデンショーが開催される	7
◎繁殖和牛水田放牧の現地検討会を開催	5	◎畜産経営安定対策事業(全国養豚)について	7
◎家畜防疫互助事業について	5	◎肉用牛肥育経営緊急支援事業支援金に係る償還請求及び入金状況について	7
◎第10回全国和牛能力共進会が長崎県で開催	6	◎肉用牛肥育経営安定特別対策事業(新マルキン)	7
◎第37回中部日本ブラックアンドホワイトショー	6	◎食べて応援しよう！キャンペーンを開催	8
◎平成24年度前期 牛分審査・体型調査	6	◎獣医師養成確保就学資金貸与事業	8

平成24年度の事業計画

平成24年度における、当協会の事業実施計画については、状況に即応しながら、効果的な畜産サービスを展開すべく、次のとおり実施することとしております。

1. 基本方針

昨今の畜産情勢は、生産コストに最も大きな割合を占める配合飼料価格が、世界的な需要の増加や原油高などの影響を受けて高止まっている一方で、消費の冷え込みによる畜産物価格の低迷が続いているなど、先行きに不透明さを増しています。また、平成23年3月の東日本大震災は、計画停電や燃料の供給停止、さらには放射性物質汚染の影響を受けた牛枝肉価格の下落や自給粗飼料の利用自粛など、畜産業界にさらに深刻な打撃をもたらしており、未だにその終息は見えない状況にあります。環太平洋パートナーシップ協定(TPP)の事前協議が開始されるなど、今後のわが国農畜産業の存亡にかかわる問題も大きな影を落としています。

このような状況の下、総合的な畜産サービスを実施する本会に対しては、安定的で継続可能な経営体の育成や支援をはじめ様々な役割が求められており、関係者から寄せられる期待はますます大きくなっています。

また本会は、平成24年度より公益社団法人として再発足することになり、社会から求められる公益事業を効果的かつ効率的に行うとともに、生産者や関係団体等のニーズを的確に捉えた事業を積極的に実施する必要があります。

そのため平成24年度においては、畜産の抱える中長期的な課題や実態を十分に踏まえ、元気のある畜産の確立を進めるため、畜産農家や関係機関・団体と緊密に連携を図りながら、各般におよぶ国、県、中央団体等の補助事業や助成事業を実施するとともに、各種ニーズを踏まえて実施する自主事業に積極的に取り組むこととします。

具体的には、地域と調和した安定的な畜産経営を継続するための支援をはじめとして、畜産物価格の変動の影響を緩和するための補てん、家畜や農場の衛生対策及び消費者ニーズである安全な畜産物提供への支援、畜産経営等の人材確保、家畜の生産性向上、畜産への理解醸成などの幅広い事業を実施します。

2. 事業の実施

【公益事業1】

家畜及び畜産物の販売価格や生産コストの急激な変動等に対する支援に関する事業

(1) 肉用子牛の生産の安定に関する支援事業

肉用子牛生産安定等特別措置法(昭和63年法律第9

8号)に基づき、肉用牛肥育経営への子牛の安定供給を進め、国産牛肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、当協会と補てん金の交付契約を締結した肉用牛繁殖経営者に対し、子牛の販売価格が、国が定める基準価格を下回った場合に、自己資金、この事業のために事業参加者、群馬県、独立行政法人農畜産業振興機構が積み立てた基金を財源として、その差額を補てん金として交付します。

さらに、この制度を補完して経営基盤の安定を図るため、子牛の販売価格が、独立行政法人農畜産業振興機構が子牛の市場取引価格をもとに算定した発動価格を下回った場合に、その差額の一部を、独立行政法人農畜産業振興機構の補助金を財源として、事業参加者に支援金として補助します。

実施事業:肉用牛繁殖経営支援事業ほか1事業

(2) 肉用牛肥育経営の安定に関する支援事業

肉用牛肥育経営の再生産を保証し、国産牛肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、肥育牛補てん金交付契約を締結した事業参加者に対し、肥育牛販売価格と独立行政法人農畜産業振興機構が調査して決定した肥育牛1頭当たり生産費との差額の一部を、自己資金、この事業のために事業参加者、群馬県、独立行政法人農畜産業振興機構が積み立てた基金を財源とし、補てん金として交付します。

実施事業:肉用牛肥育経営安定特別対策事業ほか2事業

(3) 養豚経営の安定に関する支援事業

養豚経営の再生産を保証し、国産豚肉の安定した生産が継続して行われることを目的に、契約を締結した事業参加者に対し、豚枝肉販売価格が独立行政法人農畜産業振興機構が調査して決定した保証基準価格を下回った場合に、自己資金、この事業のために事業参加者、独立行政法人農畜産業振興機構が積み立てた基金を財源として、その差額の一部を補てん金として交付します。

実施事業:養豚経営安定対策事業ほか1事業

【公益事業2】

畜産経営の安定と向上及び畜産に対する理解醸成に関する事業

(1) 地域の畜産経営への支援指導に関する事業

多様化する社会情勢に対応できる高い経営技術、生産技術を持った畜産経営を確立することでその経営が健全に運営され、畜産物の生産が維持、拡大されることを目的に、畜産経営の高度化に必要な情報の提供や経営分析による指導、個人・法人等の多様なニーズに対応

した経営指導、既往負債の長期、低利な資金への借り換え計画作成とその計画達成のための指導を、自己資金、群馬県及び地方競馬全国協会の補助金を財源として実施します。

実施事業：地域畜産支援指導等体制強化事業ほか2事業

(2) 畜産及び畜産物への理解醸成に関する事業

親子牧場宿泊体験や畜産物を使用した調理教室の開催、イベントにおける鶏卵の栄養知識に関する啓発資料の作成・配布及び鶏卵の無償配布、畜産堆肥の有機質肥料としての有用性に関する啓発資料の作成・配布及び堆肥の無償配布などを通じて、一般消費者への畜産への理解醸成のための活動を行うほか、馬事の振興等の畜産を振興するための総合的な活動を、自己資金、群馬県及び地方競馬全国協会の補助金を財源として実施します。

実施事業：地域畜産理解増進事業ほか3事業

【公益事業3】

家畜の防疫、農場の生産衛生の推進及び畜産物の安全性確保に関する事業

(1) 家畜及び畜産物の安全性確保に関する事業

畜産農場で24ヶ月令以上の牛が死亡した場合に、法律で定められている伝達性牛海綿状脳症(BSE)の検査を確実に実施して、安全な牛肉の生産体制を確立することを目的に、死亡した牛の収集、輸送、検査及び処理に必要な費用の一部を、自己資金及び独立行政法人農畜産業振興機構の補助金を財源として、対象家畜生産者に補助します。

また、食肉処理場において伝達性牛海綿状脳症の原因物質を含む可能性のある特定危険部位の確実な除去を目的とする事業の適正な執行が図られて、消費者が安全な畜産物を安定的に入手可能となることを目的に、食肉処理事業者に対し適正な処理頭数に応じて促進費を交付する事業における確認作業および実績とりまとめを、自己資金及び社団法人日本畜産副産物協会の受託金を財源として実施します。

実施事業：死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業ほか1事業

(2) 家畜の悪性疾病による損失対策に関する事業

口蹄疫、豚コレラ、その他日本に侵入していない悪性の家畜伝染病など、事業で指定する疾病が発生した場合に、飼養する乳牛、肉牛、豚の淘汰に伴う損失を補償して生産の継続を図ることを目的に、事業参加者が互助補償する全国的な事業の内容の周知、参加の呼びかけ、参加手続等を、自己資金及び独立行政法人農畜産

業振興機構の補助金を財源として実施します。
実施事業：家畜防疫互助基金造成等支援事業

(3) 農場の生産衛生の強化に関する事業

死亡や発育の遅延等により生産を阻害する家畜の疾病のうち、特に清浄化が難しく伝播力が強い豚オースキー病、牛伝染性鼻気管炎等の発生・流行を防止して畜産物の生産の安定を図ることを目的に、当該疾病の予防接種、抗体検査等、生産衛生の強化に必要な費用の一部を事業参加者に補助するとともに、事業参加者、獣医師、関係団体、行政等からなる対策協議会の開催、清浄化推進データの蓄積及び広報等を、自己資金、群馬県及び独立行政法人農畜産業振興機構の補助金、群馬県からの受託金を財源として実施します。
実施事業：家畜生産農場清浄化支援対策事業ほか5事業

【収益事業1】

家畜の登録を行う団体から業務の一部を委託等を受けて実施する事業

乳牛(社団法人日本ホルスタイン協会)、肉牛(社団法人全国和牛登録協会)、豚(一般社団法人日本養豚協会)、山羊(社団法人畜産技術協会)の血統登録を行う団体から業務の一部を委託されて、畜種ごとに定められた登録規程等に基づき、登録申し込みのあった家畜の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料の採取、血統の確認、登録手続、登録料の代行收受、登録証の送付等の事務を行う。

実施事業：家畜登録事業ほか1事業

【収益事業2】

畜産生産者または畜産生産者等から構成される団体から事務の委託等を受けて実施する事業

(1) 畜産生産者の事務受託に関する事業

畜産生産者が補助事業等を実施するのに必要な、実施計画承認申請、補助金交付申請、補助事業完了報告等の書類の作成、事業に関連する証拠書類の収集等の一連の事務を委託されて実施します。

実施事業：養豚経営安定推進事務受託事業

(2) 畜産団体の事務受託に関する事業

畜産生産者等を構成員とする団体から団体の事務を委託されて実施します。

受託団体：群馬県乳牛改良協会ほか8団体
実施事業：団体事務受託事業

【その他事業】

畜産業の振興を図る事業

(1) 家畜の能力向上の促進に関する事業

家畜の能力向上を促進して畜産物の生産の維持・拡大を図ることを目的に、家畜共進会の開催及び地域における家畜共進会の開催支援、能力の高い種畜の導入に対する補助、能力向上に必要な家畜の体型や産肉能力データの収集等の広範な事業を、自己資金、群馬県及び畜産団体からの補助金、受託金等を財源として実施します。

実施事業：生産振興対策事業(乳牛等改良促進)ほか11事業

(2) 家畜の衛生管理の強化に関する事業

疾病の清浄化及び予防による畜産物の生産の安定を図ることを目的として、当協会によるワクチンの購入及び当協会指定獣医師による接種の推進、予防注射頭数の増加のための普及啓発活動、家畜衛生関係事業の目的の早期達成を図るために必要なデータベースの作成及び維持管理、馬の飼養者等への衛生管理に関する実態調査を、自己資金、群馬県及び畜産団体からの補助金、受託金等を財源として実施します。

実施事業：予防注射推進強化対策事業ほか3事業

(3) 畜産経営の休日確保と労力負担の軽減に関する事業

酪農家が休日を確保しやすくなることにより酪農の周年拘束性が軽減され、その結果酪農経営の継続、継承が容易に行われる環境が整備され、牛乳生産が維持されることを目的に、酪農家を構成員とする酪農ヘルパー利用組合が雇用等により確保している酪農ヘルパー要員の確保・育成に必要な費用の一部補助、酪農従事者が病気、けが等により就業困難となってヘルパー利用が増加した場合の負担額の軽減のための互助基金の造成とその活用、ヘルパーの活動によって発生した財物の破損等を賠償する保険への加入促進と保険料の一部補助等の事業を、自己資金、生産者の積立に加えて群馬県及び独立行政法人農畜産業振興機構の補助により造成した基金、群馬県及び独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金、畜産団体からの受託金を財源として実施します。

実施事業：酪農ヘルパー事業円滑化対策事業ほか3事業

(4) 畜産経営の支援や調査に関する事業

畜産経営が健全に運営されて家畜や畜産物の生産が維持、拡大されることを目的に、新規に参入した者の経営の改善・向上のための経営調査や支援協議会によ

る支援、畜産経営者の経営実績の収集や経営指導活動の成果を把握するための調査、優れた畜産経営者や地域の畜産振興に貢献している団体等の調査とその内容の普及、事業により貸付けた機械・施設の確認と管理状況の調査および技術指導、優れた牧場として認証を受けている県内家畜育成牧場等に対する現地確認や調査指導、畜産経営の情報公開に対する支援、はちみつの品質向上のためのみつ源用種子等の購入及びはちみつの薬剤残留検査に必要な費用の一部補助等を、自己資金、独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金、群馬県からの補助金、畜産団体からの受託金等を財源として実施します。

実施事業：畜産経営情報公開支援事業ほか6事業

(5) 畜産経営者等の指導に関する事業

畜産経営体が健全に運営されて畜産物の生産が維持、拡大されることを目的に、資金借入を希望する畜産経営体の経営ビジョンや経営計画の作成、生産物の品質向上、生産情報を管理・分析するための指導等を、自己資金、畜産団体等の委託金を財源として実施する。

実施事業：公庫資金活用推進支援事業ほか1事業

(6) その他の事業

県内の家畜飼養の特徴や家畜改良進度及び飼養頭羽数等の実態についての調査、鶏卵の需給バランスを適正に保つために必要な採卵鶏飼養者の成鶏飼養状況や鶏卵生産状況等に関する調査、はちみつの生産状況、県外転飼状況、花粉交配の状況、安全性確保の状況等についての調査を、自己資金、群馬県からの補助金及び受託金、畜産団体からの受託金を財源として実施します。

実施事業：鶏卵鶏肉出荷予測事業(鶏卵)ほか2事業

～賛助会員 入会のご案内～
当協会の活動にご賛同ください

当協会は、元気のある畜産の確立を進めるため、畜産農家や関係機関・団体と緊密に連携を図りながら、公益及び補助事業を実施するほか、柔軟かつ独自性のあるきめの細かい自主財源による事業(自主事業)も展開し、群馬県内における畜産の振興に寄与しています。

畜産の振興のため、当協会の活動をご理解いただき、賛同いただける団体や農業者など個人の方にご入会いただきますようお願いいたします。

賛助会員に対するサービス

- ・広報紙「群馬の畜産」を送呈
- ・中央畜産会刊行図書を特別割引価格で販売
- ・堆肥処理マニフェストを特別割引価格で販売 など

賛助会員の会費(毎年度)

- 個人:1口 4千円
- 団体:1口 1万円
- 一口以上の加入となります。

賛助会員をご希望の方は、お気軽に当協会までお問合せ下さい。

畜産協会の 今 をお知らせします 「畜産協会メールマガジン」

当協会の事業内容などを多くの会員などの皆様に知っていただくため、メールマガジンを発行させていただくことにいたしました。

補助金等の交付状況や、イベントの情報、求人情報など幅広く情報を発信していきたいと考えております。

当協会の会員の皆様には、登録のご案内をさせていただきますので、ぜひ『畜産協会メールマガジン』へのご登録をお願いいたします。

また、会員、賛助会員の皆様から寄せられました情報等もお知らせしていきたいと考えておりますので、メールマガジンのご利用につきましては、お気軽にご相談ください。

経営支援部より

◎繁殖和牛経営の低コスト化に期待

繁殖和牛水田放牧の現地検討会を開催

6月5日(火)、みどり市の小倉淳さん方のは場で、繁殖和牛水田放牧の現地検討会を行いました。

繁殖和牛水田放牧は、転作水田の有効活用ならびに飼料自給率の向上、飼育管理の省力化など、繁殖和牛経営での低コスト化を図る方策として、繁殖和牛水田放牧を推進し、JA群馬中央会とともに、その実証展示を行っているものです。



現地検討会の様子

小倉さん方では、20アールに電気牧柵を設置し、2頭を放牧、イタリアンライグラスを立毛のまま直接、採食させています。検討会当日は、農業・食品産業技術総合研究機構(つくば市)の千田雅之氏にお越しいただき、地域の生産者、関係者ら約60名が出席しました。

飼料用に作付けした圃場に繁殖和牛を放牧すると、給餌や排せつ物処理の必要がなく、低コストでの飼料確保がおこなえます。小倉さんは、この展示をきっかけに、周辺の遊休農地も利用して多くの牛を放牧したいと意欲

的です。

検討会では千田さんの全般にわたる知見を説明いただいたほか、種苗会社担当者から圃場を有効活用する草種選定の説明、また、ほかに付近で多い獣害への対策についての意見もいただきました。

今後、県内、他の地区で実施している放牧についても、同様に内容検討し広く情報発信していきます。

◎安心して経営を維持継続させるためにぜひご加入を 家畜防疫互助事業について

平成24年度開始の家畜防疫互助事業がスタートしました。この事業は、口蹄疫、豚コレラ等の海外悪性伝染病が万一発生した場合に備え、生産者自らが積立を行い、発生時の損害を互助補償する仕組みに国(農畜産業振興機構)が支援を行なうものです。

新規加入者につきましては随時受付けております。安心して経営を維持、継続するためにも是非加入推進にご協力下さい。

◎事業のポイント

- 交付対象に予防的殺処分の対象となった家畜が追加されました。
(移動制限区域等における殺処分の補償が家伝法の改正により対応可能になったことからとう汰互助金は廃止)
- 牛や豚等を飼育する生産者の方はどなたでも事業に参加できます。
(契約時点で異動制限区域内の生産者は対象外)
- 加入者は使用衛生管理基準の遵守が必要です。
- 対象家畜伝染病は、口蹄疫、牛疫、牛肺疫、アフリカ豚コレラ、豚コレラの5疾病です。
- 事業実施機関は平成24年度～26年度までの3年間です。
- 生産者積立金は、牛、豚に分けて基金として管理され、互助金はそれぞれの基金から交付されます。

※パンフレットを用意してありますので詳しくは経営支援部までお問い合わせ下さい。

ちょっとひといき・・・

今日の一枚「もうう～」



渋川市
グリーン牧場の
ホルスタイン
ああ～かわいい

photo By 梶沢

生産振興部より

◎各道府県の予選を勝ち抜いてきたスーパーエリート和牛が日本一を目指します
 ……第10回全国和牛能力共進会が長崎県で開催



来る、平成24年10月25日(木)から5日間にわたり、公益社団法人全国和牛登録協会が主催する『第10回全国和牛能力共進会』が開催されます。

「和牛維新！地域で伸ばそう生産力 築こう豊かな食文化」をテーマに、長崎県ハウステンボスをメイン会場として開催されます。出品頭数は、全国38道府県より種牛、肉牛合わせ484

頭を予定しており、国内最大の共進会となります。群馬県内においても、種牛及び肉牛の出品牛の選抜を当協会で行っており、8月22日までには最終審査を終えて県代表を決定する見込みです。

群馬の飼養管理技術力を全国の土俵で試す機会となります。皆様の応援をよろしくお願いいたします。

◎快挙！出品14頭が入賞

第37回中部日本ブラックアンドホワイトショー



チャンピオンを受賞した三輪さん(左)と清水さん(右)

平成24年4月13～14日の両日、静岡県御殿場市にある御殿場市馬術スポーツセンターにおいて、中部日本ホルスタイン改良協議会が主催する第37回中部日本ブラックアンドホワイトショーが開

催されました。群馬県を含める1都15県からの参加があり、本県からは15頭の出品となりました。

15頭のうち、6頭が各部チャンピオンに輝き、1等賞を含めると14頭が入賞し、5頭がグランドチャンピオンとなりました。

また、ベストリードマンは、学生の部、一般レディースの部とも群馬県が独占するという、牛と人において快挙を遂げ、群馬における酪農の質の高さを示しました。

[グランドチャンピオン入賞牛]

- ▼経産牛 RG チャンピオン
リスペクト クラーク ダーハム クリステル(重複)
- ▼R インターミディエイトチャンピオン
ゴッドフレイ アトラス ウイング
- ▼R シニアチャンピオン
リスペクト クラーク ダーハム クリステル(重複)

- ▼未経産グランドチャンピオン
MMS ジェット バーダム
上記はいずれも三輪 圭吾さん出品

- ▼未経産 RG チャンピオン
清水 邦男さん
ピーチヒル フォーチュン ウォーカーブレイ
〔ベストリードマン賞〕

- ▼学生の部 砥上 拓弥さん
- ▼一般レディースの部 熊谷 雅美さん

◎全国平均を上回る好成績

平成24年度前期 牛群審査・体型調査

平成24年5月29日～6月19日の16日間にわたり、県内の各農家において、(社)日本ホルスタイン登録協会 大西信雄審査員による牛群審査・体型調査が行われました。

牛群審査は35戸414頭、奨励審査は3戸8頭、体型調査は62戸382頭となり、当初計画(363頭)を上回る実施となりました。

今回実施した牛群審査・体型調査全体の平均は81.5点で、全国平均の80.8点、また前回の群馬県平均の80.8点を超える成績となりました。

最高得点は91点で、みどり市の三輪圭吾さんが飼育する「リスペクト クラーク ダーハム クリステル(3産)」と前橋市の富岡昇司さんが飼育する「ロッキービュー ベルダーハム ET(5産)」でした。そのほか、8頭が90点を獲得する状況でした。

◎高品質豚肉に期待

第20回群馬県肉豚共進会

平成24年6月7日に玉村町の(株)群馬県食肉卸売市場で第20回群馬県肉豚共進会が開催されました。

この共進会は第1部(純粋種の部)、第2部(一代雑種の部)は2頭1組で、第3部(三元交雑種の部)は20頭1組で競いました。

褒賞授与は10月2日に予定しております、第16回群馬県畜産共進会(種豚の部)の褒賞授与と併せて行われます。

[名誉賞]

- ▼第1部 純粋種の部
デュロック種 山崎 文雄さん
- ▼第2部 一代雑種の部
ランドレース種×大ヨークシャー種
山崎 文雄さん
- ▼第3部 三元交雑種の部
ランドレース種×大ヨークシャー種×デュロック種
JA 利根沼田養豚部



三元交配で名誉賞に輝いたJA利根沼田養豚部の枝肉

◎東吾妻町 武田正木さんが金賞を受賞
第10回群馬県種豚ゴールドデンショーが開催される



平成24年5月8日に渋川家畜市場において、群馬県養豚協会種豚生産者部会主催の第10回群馬県種豚ゴールドデンショーが開催されました。

出品頭数は少なかったのですが、各出品豚について、審査員を交えて活発な意見交換が行われました。なお、結果は以下の通りです。

[金賞]

▼ランドレース種 雄

武田正木さん(東吾妻町)ケニ ベリング タケダ 2-88471

▼大ヨークシャー種 雄

大島 俊典さん(前橋市)バックアイ ソルバックガード オーシマ 1-89882 バックアイ ソルバックガード オーシマ 1-89883

▼デュロック種 雄

井出 達さん(甘楽郡)エクスプレス リンダル イデ 1-89462

業務部より

◎養豚経営安定対策事業(全国養豚)について

本事業は、養豚経営の安定を図るため、豚枝肉平均価格が生産コストに相当する保証基準価格(460円/kg)を下回った場合に、生産者の拠出と国の助成により造成された基金から、差額の8割を補てん金として交付する事業です。

平成23年度第4四半期(平成24年1月から3月まで)は、豚枝肉価格の低迷で、養豚補てん金単価が3,810円となり、養豚基金が枯渇する事態となりました。

そのため、生産者負担金を580円から1,050円にアップして不足分の養豚基金を造成して補てん金を交付することになりました。しかし、生産者負担金のアップは、経営を圧迫するため、第4四半期納付対象肉豚頭数のうち、販売実績がなかった頭数分については、生産者負担金単価の一部を免除申請により免除としました。

【畜産協会経由の事業実績(平成24年6月現在)】

	第1～第3四半期	第4四半期
枝肉全国平均価格(円/kg)	450	398
補てん金単価(円/頭)	610	3,810
補てん対象肉豚頭数(頭)	501,684	147,041
補てん金交付額(円)	306,027,240	560,226,210
補てん金交付(予定)日	24年3月	24年6月予定

※第4四半期の枝肉全国平均価格が、保証基準価格を下回ったため、第4四半期分を対象に補てん金の交付があります。

◎肉用牛肥育経営緊急支援事業支援金に係る償還請求及び入金状況について

原子力発電所の事故の影響を受けて経営が悪化した肉用牛肥育経営農家に対し、1頭当たり5万円の支援金を交付した、「肉用牛肥育経営緊急支援事業」の平成24年3月販売分までの返還請求及び返還状況は以下のとおりです。

[平成24年3月販売分までの返還請求及び入金状況]

(貸付者:191戸 うち販売等により返還義務発生者:189戸)

1 返還入金状況

(単位:千円)

請求額	入金額	返還金残額
938,600	730,150	1,216,350
交付額		1,946,500

2 請求書発行者数及び入金状況

(単位:人、千円)

	請求数	全額・一部返還	未納者
請求者数	189	167	22
請求額	938,600	782,250	156,350
うち入金額	730,150	730,150	

この支援金は、返還条件付き補助金です。事業対象牛を販売して代金を受領したり、東京電力の賠償金を受け取ったら、速やかに返還をお願いします。

◎肉用牛肥育経営安定特別対策事業(新マルキン)

肉用牛肥育経営の苦境に対応するため、肉用牛肥育経営安定特別対策事業(新マルキン事業)では、平成23年度第2～第4四半期(7月～3月)において、通常は4半期ごとに交付する補てん金を毎月交付しました。

この措置は、平成24年度においても、経営の資金繰りが好転するまでの間継続されます。

[平成23年度の補てん金交付実績]

(単位:頭、千円、延べ戸数(実戸数))

期間	交付頭数	金額	戸数
H23.04～06 (第1四半期)	7,358	330,389	309
H23.07	1,616	133,689	206
H23.08	1,820	155,569	264
H23.09	2,150	195,042	230
H23.10	2,153	253,582	246
H23.11	2,704	309,586	265
H23.12	3,323	337,634	288
H24.01	1,991	229,639	235
H24.02	2,041	231,886	218
H24.03	2,629	284,535	247
総計	肉専用	10,463	604,372 (184)
	交雑	12,665	1,466,346 (184)
	乳用	4,657	390,836 (28)
	合計	27,785	2,461,554 2,508

